

7、8月のホタル、カブトムシ、川狩りなど連続したイベントも終わり、いつの間にか秋彼岸がもうすぐとなりました。自宅で飼育しているゲンジボタル、ヘイケボタルの幼虫は3000匹を超え、エサやりが大変です。食欲が強いホタルはエサをたくさん食べ、大きなものは1センチ程に成長しました。

アユの魚道調査が8月からスタート。広瀬川のアユ再生に向け、広瀬川の愛宕堰と郡山堰の魚道調査を実施しました。今回の調査では機能しない魚道や郡山堰下流に遡上できないアユが無数にあり、友釣り実験の結果、3時間で大小のアユ30匹を超えるなど下流域にしか住めない魚類の実態が分かり、魚道改修の必要性を強く感じました。また他河川についても魚道の形状、水量と水質との関係や地域の取り組みなど、遡上する魚類の望ましい川づくりの基礎調査を進めています。公開講座でも取り上げます。

これから関係機関の協力を得て、形あるものにしていきたいと考えています。ご支援をよろしく願います。

<9月～10月の予定>

- ・ 9/03 (日) 山形県最上川水系 小国川長沢堰堤魚道調査
- ・ 9/09 (土) 10時～ 広瀬橋 定期清掃 ボランティア参加歓迎 長靴・軍手持参のこと
- ・ 9/16 (土) 蒲生干潟自然再生推進協議会
- ・ 9/17～18 山形県最上川水系 鮭川・真室川魚道調査
- ・ 9/27 (水) 午後3時～ 国交省仙台(事)第1回「広瀬川利用環境改善勉強会」
午後7時～ 公開講座太白区中央市民センター3階 第二小会議室
テーマ 第1回「魚がのぼりやすい川づくり」～基礎編～
講師 国交省仙台河川国道事務所 調査第一課長 佐藤 正明氏
- ・ 9/30 (土) 一万人委員会 清掃実施(広瀬橋地区) 交流会実施
- ・ 10/14 (土) 10時～ 広瀬橋 広瀬川清掃と芋煮会 ボランティア歓迎 軍手、長靴持参のこと
- ・ 10/25 (水) 午後7時～ 公開講座 第2回「魚がのぼりやすい川づくり」～協働編～

<報告>

- ・ 8/04 広瀬川青下川合流点下流魚道他調査(県土木、内水面水産試験場同行)
- ・ 8/05 広瀬川、名取川 国交省「川の通信簿」協力(渡辺善次会員、日下会員)
- ・ 8/12 定期清掃 広瀬橋集合
- ・ 8/19 第7回「政宗さんの川狩り」太白区八本松の広瀬川で開催。真夏の広瀬川に入り、150名の参加者が歓声を上げながらアユつかみ取りに夢中になっていました。塩焼きも好評の様子でした。
- ・ 8/20 第17回「広瀬川灯ろう流し」に協力しました。
事前に(財)県国際交流協会から当会に対して依頼があり、米国海軍の乗組員15名が灯ろう流しにボランティア参加しました。内容は灯ろう製作の手伝いと、最後に川に灯ろうを流す体験を通じて、日本文化に触れる機会をつくり、日米交流を実施しました。参加した乗組員は灯ろう製作にたちまち2千個を達成。灯ろうに願いを込めた灯ろうを川面に放つ体験に皆が感激した様子でした。翌日には、仙台港に係留している艦船に招待されて灯ろう流し実行委員長の渡辺氏と一緒にレセプションに参加。市長も前日に引き続き参加登場し、交流を深める貴重な体験をすることになりました。
- ・ 8/23 納涼例会 五十集屋 今年度のイベントや活動の反省を踏まえ、にぎやかに歓談しながら、楽しい納涼会となりました。会員10名参加
- ・ 8/27 秋田県仙北市角館町 桧木内川 魚道調査

<会費未納の方はお早めに>

会員および市民の皆様の広瀬川に関するご意見を募集しています。あて先は下記まで。

<連絡先>NPO法人広瀬川の清流を守る会 〒982-0011 仙台市太白区長町1-7-32
電話 022-247-6522 (昭和宅建内) ファックス 022-290-3205 e-mail ayu@hirosegawa.com